高機能バリアブル印刷ソフト『FormMagic5』発売

～PDF生成の高速化やUI改良、新機能追加により、操作性がさらに向上～

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

2020年09月02日

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社（代表取締役社長：辻 重紀、以下FFGS）は、高度な自動組版機能を持つバリアブル印刷ソフト『FormMagic5』を3月末に発売しました。 FormMagicは、単なる宛名書き・差し換えソフトの領域を超え、宣伝効果の高いバリアブル（可変）プリントデータを作成できる、プロフェッショナル向けのソフトウェアです。流し込む項目データの有無やフラグを判断し、レイアウトを可変させる「自動判断組」や、グラフ作成、イメージバリアブルなども可能なため、顧客情報に合わせて宣伝商品や表現を変えるOne to One明細書、健康診断レポートなど、リッチデザインが求められる印刷物に最適で、2003年の発売以来、印刷会社の高度な要望に応えながらバージョンアップを重ね、おかげさまで600本の導入実績を有しています。

■パーソナライズDMなどの提案で、クライアントのビジネス発展に貢献

近年、消費者ニーズの多様化に伴い、企業のマーケティングにおいて、One to One対応の重要性が叫ばれており、とくに紙のDMによる効果が再認識されています。顧客データの性別・年齢・趣味嗜好・購買履歴などに応じて内容を可変させたパーソナライズDMをはじめ、健康診断レポートでも、一人ひとりの結果に合った内容を盛り込むなど、「読んでもらうプリント」のニーズは確実に高まっていますが、一方で、その重要性を認識しながらも、ノウハウや設備を持たないために、なかなか一歩を踏み出せない企業も少なくありません。こうしたことから、印刷会社のノウハウ、提案への期待が高まっています。

FormMagicを活用することで、印刷会社はクライアントに対し、バリアブル印刷を用いた効果的な提案を行なうことができ、ビジネス発展に貢献することが可能になります。

■さらに操作性・処理速度が向上したFormMagic5

今回発売した『FormMagic5』は、従来版『FormMagic4』の優れた機能を継承しながら、バリアブルデータ生成のさらなる高速化を実現し、操作性を一段と向上させました。

【主なバージョンアップ内容】

●PDF出力機能（オプション）のPDF生成速度を向上。FormMagic4と比較し、約2～3倍の速度向上が見込めます。

●ユーザーインターフェイスを改良。メニューの選択や複雑な設定が、より簡単な操作で行なえるようになります。

●「ホットフォルダ機能」などの新機能を追加。データをフォルダに投げ込むだけで出力可能な「ホットフォルダ機能」により、プリンターの専任オペレーターなど、FormMagicの知識のない方でも、簡単に出力作業を行なうことができます。

『FormMagic5』は、「PDFの生成速度」「使いやすさ」の向上により、印刷会社のビジネスを強力にサポートします。

FFGSは今後も、長年培ってきたソフトウェア開発力を活かし、独創的・革新的なソリューションを提供し、印刷業界の発展に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社　広報宣伝部

TEL ：03-6419-0380　　FAX ：03-6419-9896

〒106-0031　　東京都港区西麻布2-26-30　富士フイルム西麻布ビル